

件名	防災服について
受付日	令和6年1月15日
ご意見・ご提案の概要	<p>先日、被災地への出発式のニュースを見た。その時に、派遣される方々が着用していた制服と帽子の色が、「濃いねずみ色」だったのがとても気になった。</p> <p>色は、相手に与えるイメージも非常に大きいため、被災された方が見て、暗くならない色が良い。</p> <p>また、万が一のことがあったときに、見つけてもらいやすい色という点でも、もっとはっきりした色がいいと思う。費用がかかることだが、これを機会に、なるべく早めに、改善されたほうがいいと思う。</p>
県の考え方	<p>防災服については、主に災害対応時に悪条件下でも長時間着用できることを念頭に、強い素材、汚れが目立ちにくい色から選定をしています。</p> <p>現在、冬服として濃灰色の防災服を一般の職員に貸与していますが、仕様を見直す際には、今回頂戴しましたご意見も参考にして検討を進めてまいります。</p>
担当課	危機管理部 防災課